

様式第1号 (第7条関係)

伊達市空き家除却費補助金交付申請書

申請書の提出日を記入してください。

令和5年4月30日

伊達市長 様

所有者（原則登記簿の名義人）の住所・氏名を記入してください。登記簿の名義人が亡くなっている場合、相続人等の住所・氏名を記入してください。

申請者 住所 ○○市○○町333番地3

氏名 伊達 次郎

電話番号 0000-00-0000

事業名 伊達市空き家除却費補助事業

上記の事業に関し補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

補助金交付申請額 金380,000 円

【一般空き家の例】

解体工事費用の3/10（上限30万円）＋加算額

① 解体工事費用935,000円（税込）×3/10＝280,500円

≒ 280,000円（※千円未満は切り捨て）

② 加算額50,000円×2項目＝100,000円

（旧耐震基準、市街化調整区域）

補助金交付申請額（①＋②）＝ 380,000円

【RC造等の例】

解体工事費用の3/10（上限60万円）＋加算額

① 解体工事費用5,500,000円（税込）×3/10＝1,650,000円

上限600,000円

② 加算額50,000円×2項目＝100,000円

（旧耐震基準、市街化調整区域）

補助金交付申請額（①＋②）＝ 700,000円

提出第7号様式（第3条第2項、第5条第1項、第14条）

事業計画書

補助金の額ではなく、
補助対象経費をご記入
ください。

不動産 の種別	所在地	数量	構造 建築年	所有権者の 住所、氏名	取得等費用 除却費用	備考
					金額	
住宅	伊達市●●町 33番地333	1 棟	木 造 昭和54年	〇〇市〇〇町 333番地3 伊達 次郎	935,000円	
物置	同上	1 棟	木 造 昭和54年	同上	上記に含む 円	
	<div data-bbox="414 1008 813 1142" style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 除却する空き家の情報をご記入ください。 </div>					
合 計					935,000円	

注1 「不動産の種別」欄には、住宅、物置、土地等の別を記載すること。

注2 「費用」については、該当するものに○印を記載すること。

事業予算書及び補助金交付申請額算出調書

事業名 伊達市空き家除却費補助事業

(単位 円)

歳 出			歳 入		
科 目	金 額	説 明	科 目	金 額	説 明
仮設養生費	150,000		自己資金	555,000	
解体工事費（住宅）	600,000		補助金	280,000	
解体工事費（物置）	100,000	解体に係る経費および、その消費税も補助対象経費となります。	補助金（加算額）	100,000	【自己資金】 歳出合計額から補助金交付申請額を除いた額 【補助金】 加算額以外の補助金 （補助対象経費の3/10） 【補助金（加算額）】 加算額（100,000円）
消費税	85,000				
計	(A) 935,000		合 計	935,000	
家財処分費	30,000	家財の処分費およびその消費税は対象外となります。	補助対象経費（A）	935,000	
消費税	3,000		補助金交付申請額	380,000	
			補 助 率	3 / 10	
			補助金算定額	【補助金交付申請額】 = 【補助金】 + 【補助金（加算額）】	
計	33,000				
合 計	968,000				

同意書

私は、伊達市空き家除却費補助金交付申請にあたり、伊達市長が下記の調査に必要な公簿等を閲覧（確認）することに同意します。

伊達市の調査内容

- 1 市税及び使用料その他徴収金の滞納状況
- 2 申請者が暴力団員であるかどうかについて北海道警察本部長（伊達警察署長）の意見を聴くこと
- 3 申請対象の空き家の水道閉栓状況
- 4 申請対象の空き家の便槽の汲取り状況

令和 年 月 日

伊達市長 様

住 所 ○○市○○町333番地3

補助金申請者

ふりがな だて じろう

氏 名 伊達 次郎

生年月日 昭和○○年○○月○○日

自署で補助金の申請者の方の住所・氏名・生年月日を記入してください。

※本同意書により得られた個人情報は、上記補助金交付に関わる目的以外には使用しません